

号外

沖縄タイムス  
OKINAWA TIMES

2014年(平成26年)  
12月14日 日曜日

発行所 那覇市久茂地2丁目2番2号  
(郵便番号900-8678) 沖縄タイムス社  
電話代表(098)860-3000

# 赤嶺氏当確



# 1区辺野古「反対」

那覇市議長 新城  
那覇市長 城間  
衆院選挙沖縄1区 赤嶺氏  
日本共産党書記局長 山本  
沖繩社会大衆党副委員長 比嘉

応援弁士とともに支持者に応える赤嶺政賢氏=12月2日の出発式、那覇市壺川

第47回衆院総選挙は14日投票開票され、沖縄1区で共産前職の赤嶺政賢氏(66)の当選が確実となった。1996年に小選挙区制度が導入されて以降、県内で共産公認の候補が選挙区で議席を獲得するのは初めて。全国では2例目となる。

沖縄1区は赤嶺氏と自民前職の国場幸之助氏(41)の公明推薦、維新元職の下地幹郎氏(55)の三つどもえの激戦となった。

赤嶺氏は主要争点の1つとなった米軍普天間飛行場返還問題で、名護市辺野古移設反対の立場を主張。11月16日の知事選で辺野古反対の翁長雄志(55)の誕生を促した。『建白書』勢力の枠組みを生かし、従来の革新支持層に加え、経済界や保守支持層からも一定の支持を集めて九州比例代表区を含めて6期目の当選を果たした。

全国的な争点となった消費税増税の先送りについては、『消費税10%増税の先送り実施ではなく、キッパリ中止を』と訴えた。

赤嶺政賢(あかみね せいけん) 1947年12月生まれ。那覇市出身。71年東京教育大学卒。県立高校教諭などを経て、85年那覇市議に初当選。3期12年務めた。2000年衆院議員に初当選し、5期務める。1994年、現在、日本共産党県委員会委員長。

詳しくはあすの紙面、電子新聞 沖縄タイムス でお読みください。 <http://www.okinawatimes.co.jp>

電話代表(098)860-3000

特集



### 2014年衆院選

政策アンケート

1区



赤嶺政賢氏

政治姿勢	安倍政権の評価	0点
	解散の妥当性	妥当とは思わない
	首相、閣僚の靖国参拝	×
	翁長新県政への立場	協力的
	普天間飛行場の辺野古移設	×
普天間・安全保障	普天間飛行場返還の解決法	移設条件なしに即時無条件閉鎖・撤去
	普天間返還が遅れている理由	県内移設の条件付きだから / 日米両政府が辺野古に固執するから
	オスプレイ配備	×
	与那国への自衛隊配備	×
秘密保護法	憲法改正	×
	憲法9条改正	×
	特定秘密保護法	×
振興(原発等)	一括交付金の評価	70点
	カジノ導入の賛否	×
	消費増税の賛否	×
	改正生活保護法への賛否	×
行政改革	原発政策	即時廃止
	T P P参加の賛否	×

○：賛成 ×：反対 一は無回答

支持者と握手する赤嶺氏＝12月2日の出発式、那覇市壺川



## 普天間は「即時無条件閉鎖・撤去」

### カジノ導入 反対訴え

赤嶺政賢氏の主な政策について、沖縄タイムスが実施し、本人が回答したアンケートから紹介する。

#### ■普天間・安全保障

赤嶺政賢氏は、米軍普天間飛行場の名護市辺野古への移設について反対の立場で、解決法について「即時無条件閉鎖・撤去」を掲げている。

普天間返還が遅れている理由については、辺野古に固執する日米両政府の姿勢を挙げた。オスプレイ配備についても「反対」の立場。与那国への自衛隊配備は「周辺国との軍事的緊張を高める」として反対している。

#### ■政権評価・政治姿勢

安倍政権について、赤嶺氏は



県庁包囲行動であいさつする赤嶺氏＝4日、那覇市・県民広場



激励に笑顔で応える赤嶺氏＝12月2日の出発式、那覇市壺川

翁長新県政については「普天間の閉鎖・撤去へ向け国政から全力で支える」と強調している。

#### ■沖縄振興・カジノ

一括交付金について赤嶺氏は70点と評価、「使い勝手のいい制度への改善が必要。基地と振興をリンクさせるのはやめるべき」と指摘している。カジノの導入については「沖縄観光を台無しにする」として反対を訴えている。

### 特集